

Industrial Catalyst News

触媒学会工業触媒研究会

工業触媒研究会は会員の皆様に Industrial Catalyst News を毎月 1 回 Mail 配信します。

Total メタノールからポリプロピレン製造

Total petrochemical はベルギーの Felui にある研究センターに設置した MTO 実証設備にて製造したプロピレンから商業グレードのポリプロピレンの製造を実施した。

10ton/y の MTO 実証設備にて製造されるエチレン、プロピレン、重質オレフィン類から、隣接する重合設備にてポリプロピレンを製造するもの。UOP/Total によるオレフィン分解プロセスと UOP/Hydro の MTO プロセスをインテグレートした技術で、MTO にて生成した重質オレフィン類を触媒を用いてエチレン、プロピレンに転化することで副生成物を最小化することが可能。

(FOCUS ON CATALYST 2010 年 9 月号)

三井化学 中国 Sinopec と合弁会社設立

三井化学は、EPT(エチレン・プロピレン・ジエン共重合ゴム)合弁プロジェクトに関して、Sinopec と合弁会社を設立し、中国上海市に EPT 年産 7.5 万トンのプラントを新設することを発表した。本新設プラントは、中国初のメタロセン触媒技術を採用した世界最大規模の最新鋭プラントとなる。投資総額は約 270 億円、プロセス技術は三井化学の技術を採用、2014 年第 1 四半期に営業運転開始予定。

三井化学は、本年 8 月にフェノール及びアセトン合弁プロジェクトに関する合弁も発表しており、フェノール年産 25 万トン、アセトン年産 15 万トンのプラントを上

海に新設し、2013 年第 2 四半期の営業運転開始を予定である。(2010 年 10 月 28 日発表、日刊工業新聞ビジネスライン <http://www.nikkan.co.jp/newrls/rls20101028o-14.html>)

BASF 新規 FCC 触媒の商業化を計画

BASF は、FCC にてプロピレンを増産できる新規な触媒を 5 年以内に商業化することを発表した。石油精製企業は、この触媒にて FCC から生産されるプロピレンの比率をおおむね 1 % 向上させることが可能。

(ICIS Chemical Business, 2 Aug 2010)

Shell 農業廃棄物からバイオディーゼルの製造法

Shell は農業廃棄物中のリグノセルロースから脂肪酸合成のルートを経て、バイオディーゼルとバイオガソリンを製造する新たな方法を見出したことを発表した。触媒を用いて、吉草酸(Pentanoic acid:炭素数 5 の飽和脂肪酸)を製造、エステル誘導体を得る方法。(Oil and Fats International, July 2010, 26(6), 6)

Axens 活性アルミナ事業を Rio Tinto Alcan から買収

Rio Tinto Alcan(Rio Tinto)は、カナダの Brockville における活性アルミナ事業を Axens に売却したことを発表した。(Press release from: Rio Tinto Alcan, 4 Aug 2010)

文責: 岡田佳巳(千代田化工建設株)